

丸中健児 学びの道しるべ

令和5年10月30日
小松市立丸内中学校

1 全国学力・学習状況調査結果（本校と県・国との正答率の比較）

	石川県	全国
国語	平均並み	上回る
数学	やや下回る	上回る
英語	やや下回る	やや下回る

全国との比較においては、国語・数学は上回る、英語についてはやや下回る結果となりました。県との比較においては、国語は平均並み、数学・英語ともに県をやや下回る結果となりました。本校の特徴として、どの教科においても、説明したり、表現したりする記述式の設問において課題が見られます。

2 設問ごとの良好なもの（◎）と課題となるもの（△）

国 語
◎説明的な文章において、文章で述べられたことをまとめた内容として適切なものを選択することができる。文章の中心的部分と付加的部分を、大まかに捉えることができる。
◎インタビューの様子を読んで、述べ方の工夫とその意図を説明したものとして適切なものを選択することができる。
△設問に示されている条件に合わせて解答することに課題が見られる。【記述式】
△文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる設問については、課題が見られる。また、自分の考えを文章を引用しながら表したり、根拠を明確にして書いたりすることに課題が見られる。【記述式】
数 学
◎数に関する事象を考察する設問では、成り立ちそうなことがらを予想し、予想を確かめ、事柄が成り立つ理由について道筋を立てて考え、説明することが比較的よくできている。
◎関数に関する設問では、概ね良好で、無解答率も低い。
△文字式の計算（加減乗除）の規則に関する理解が不十分である。文字式の加減と乗除の区別ができていない。（誤答例） $2x + 3y = 5xy$
△図形の証明の分野では、2つの三角形が合同であることを利用して、2直線が平行であることを証明する設問については、ある事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて、説明することに課題が見られる。問題文から、必要な情報を精査し、論理的に説明する力を身に付ける必要がある。【記述式】
英 語
◎ある状況を描写する英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択することができる。状況を説明する短い英語を聞いて内容を捉えることができる。
◎あるテーマについて書かれた英文を読み、書き手の最も伝えたい内容について書かれた英文を選択することができる。まとまった英文の内容を大まかに捉えることができる。無解答率も低い。
△行事や部活動など学校生活の中から紹介したいものを一つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書くことに課題が見られる。自分の考えを理由も含めて伝える練習が必要である。【記述式】
△まとまった内容を読み取り、書き手の意見に対して自分の考えとその理由を書くことに課題が見られる。書き手の意図やねらいを読み取ることにも課題があるとみられる。【記述式】

学力とは、豊かな人間性、体力、健康とともに、子どもたちが生きるために大切な力です。なお、本学力調査は学力の特定の一部を推し量るものです。

3 質問紙調査の結果から良好なもの(◎)と課題となるもの(△)

- ◎自分には、良いところがあると思う生徒の割合が高い。
- ◎自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う生徒の割合が高い。
- ◎今住んでいる地域の行事に参加している生徒の割合が高い。
- ◎地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う生徒の割合が高い。
- ◎授業において、自分の考えをしっかりと持ち、意欲的に学習に取り組んでいる生徒の割合が高い。

△学校で、コンピュータなどの ICT 機器を使用して、他の生徒と意見交換したり、調べたりする頻度がやや少ない。

△普段(月曜日から金曜日)の学習時間(学習塾・家庭教師の先生に教わっている時間など含む)において、3時間以上取り組んでいる生徒の割合が低い。

4 全国学力・学習状況調査、質問紙調査の結果を踏まえた取組について

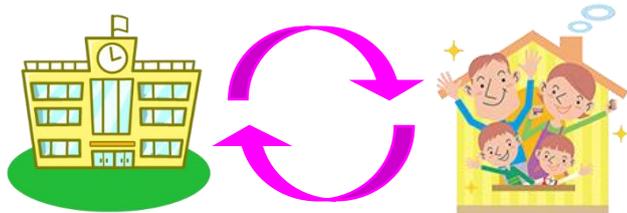
学校での取組

基礎基本の定着に向けて

- ・単元見直し学習を推進するとともに、学びの自覚を促す振り返り活動を確実に行う。
- ・家庭学習強化週間を設け、学習計画の指導や評価を行い、生徒に学習習慣を身に付けさせ、主体性を高める。
- ・朝学習並びに家庭学習におけるタブレット端末の活用、終礼前学習におけるドリル学習を通じて、基礎基本の定着を図る。

活用力の向上に向けて

- ・自分の考えを持ち、生徒同士で学び合う学習活動を通して自分の考えを深め、広げる授業づくりを推進する。
- ・自分の考えを発表する場面では、資料や文章、話の組み立てを工夫して発表させ、思考力や表現力を高める。
- ・意見の交流や調べ学習の場面において、タブレット端末を積極的に活用した授業実践に努める。



ご家庭にお願いしたいこと

生徒会活動との関連

- ・生徒会執行部やリーダー会を中心に、学習習慣の見直しや定期テストに向けて学習時間を確保する取組を計画的に行う。

- ・起床・就寝時刻や家庭学習の開始時間、食事等、規則正しい生活習慣になっているか、見直しましょう。
- ・ご家族と一緒に食事をとるなどして、親子の会話の時間をつくりましょう。その際、学校からの通信やホームページなどを積極的に活用していただくと幸いです。
- ・インターネットやゲームについては、ご家庭でルールを決めて、節度をもたせて、使用させるようにしましょう。

家庭と学校が連携して 健やかな子どもの育ちを見守りましょう。